



2団だより (2月の活動トピックス)

発行責任者：団委員長 池澤 榮次郎

団本部：鶴林寺 宝生院内 (団HP bs.kakogawa2@yahoo.co.jp)

— 上級スカウトをめざして — 団委員長 池澤 榮次郎

BS 隊の君、スカウト活動は楽しいですか。

今、進級章は何を付けていますか。

スカウトの野外活動で君の班や隊と行動している間に、1級スカウトになっているかも知れません。1級スカウト章は君が一生涯命活動してきた印でもあります。真のスカウトになるには技能章や到達すべき階級章をめざして



君も目指そう「富士スカウト」!

「がんばる」ことが大切です。技能章などの「バッジ」を取ること、菊章など進級章を取るとは、君次第です。君が自分の目的を達成しようと努力するだけ、その努力と同じ速さで進級するでしょう。

富士スカウトをめざしてしっかり活動しよう。

— 各隊2月の活動・トピックス —

○ ビーバースカウト (BVS) 隊

「BVS は元気！」 BVS 隊長 中住 直哉

今年の2月はとても寒く、加古川でも水路や池の水面が凍っているところをよく見かけました。その様な中でもビーバースカウトたちは元気に活動しています。

2月3日～4日は鉢伏高原に行き、スキーを行いました。とても気温が低く、手袋を外すと手が痛いほどでしたが、2日間とも天気に恵まれ、とてもきれいな景色の中でスキー



初すべり 始めからうまい人はいない

を楽しむことができました。スキーが初めてのスカウトもいたのですが、みんなとても上達が速いですね。

2月25日はクッキングで、お菓子の家を作りました。お父さんやお母さんの手を借りながら、ぜいたくで美味しそうな、かわいいお菓子の家が完成しました。

解散後、早速、もぐもぐ食べているスカウトもいたようですが、どの家も个性的で、食べるのがもったいないぐらい上手にできていました。



早く食べたいな

○ カブスカウト (CS) 隊

「冬を楽しむ！」 CS 副長 田上利広

2月3/4日は、毎年恒例のスキー訓練にハチ高原まで行きました。良い天気の中、カブ隊はスキー技術の向上はもとより雪で基地作り、雪合戦も行いました。

毎年ですがスカウトの上達の速さにはいつもびっくりさせられます。

18日はうどん作りを行いました。

初めてのスカウトが多く水の量など上手くできず、生地が



手打ちうどん作り・・・楽しかー。

パサパサになるスカウトもいましたが、指導者の力も借りながら最後にはおいしいうどんが出来上がりました。

太さもみんなまちまちでしたが、皆美味しいと言って完食しました。

少し慣れたところで家族分のうどんも新たに作り、持ち帰って食べてもらいました。



皆で雪とたわむれる

○ ボーイスカウト (BS) 隊

「武庫川溪谷探検ハイキング」 BS副長 福田 吾朗

2月25日ボーイ隊は、武庫川溪谷探検ハイキングを行いました。目的は、読図を主とするハイキング技能の向上です。

朝、JR加古川駅に集合。スカウト9名、リーダー3名が参加。電車の中で、改めて地図の縮尺座標、磁針偏差、地図記号等、



おさらいを行いました。途中、年配の方に席を譲るスカウトもおり

「日々善行」を実践する事ができたよう。 **地図を確認、まわりに注意！**

JR生瀬駅で下車、地図の指示に従い標準点、郵便局を周りハイキングコースへ。このコースは旧国鉄福知山線廃線跡で、溪谷の流れや、橋梁、トンネルの位置を確認しながらハイキングを行いました。トンネルのいくつかは、出口が見えず真っ暗な所もありましたが、装備の懐中電灯を使い「そなえよつねに」を実績できました。13時には、武田尾温泉入口に到着し、足湯で疲れを癒したあと帰路につきました。



ベンチャースカウト (VS) 隊

「益々上達！」 VS隊長 幹 敬盛

VS隊はスキー訓練に2名の参加がありました。

上級班長としてスカウトの指導の立場もこなしながら、楽しみはやはりスキー滑走。1日目は久しぶりに雪の感触を確かめるように流しましたが、2日目からは、スキー技能を持つスカウト保護者に教えを受け、「見違えるように上達」することが出来ました。漫然と滑るのではなく、向上心を持って有技能者に指導を受けることの大事さを感じ取ってもらえた事と思います。

来年はスノーボード技能の向上にも挑戦する？



かっこええ・・・VSの二人

ボーイスカウト活動に関心のある方・入隊を希望される方は、**団HP**（「ボーイスカウト加古川第2団」(検索)）のメールでアクセス頂くか **団本部 鶴林寺宝生院 電話 079-422-6064**へお問い合わせ下さい。見学・体験入隊はいつでも可能です。

ボーイスカウト加古川第2団では、君の入隊をまっています。

